

製品安全データシート

作成日 2015年11月17日
改定日 2024年3月21日

1. 製品および会社情報

製品名 : Kaoニュー吸水ソフター
会社名 : 花王プロフェッショナル・サービス株式会社
住所 : (〒131-8501)東京都墨田区文花2-1-3
電話番号 : 03(5630)7141
FAX番号 : 03(5630)7130
メールアドレス : ipv@kao.co.jp
推奨用途及び
使用上の制限 : 柔軟仕上げ剤(業務用)
推奨用途以外でのご使用はご遠慮ください

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性 : 分類基準に該当しない
健康に対する有害性 : 急性毒性(経口) 区分4
: 急性毒性(経皮) 分類できない
: 急性毒性(吸入・気体) 区分に該当しない
: 急性毒性(吸入・蒸気) 分類できない
: 急性毒性(吸入・粉塵/ミスト) 分類できない
: 皮膚腐食性/刺激性 分類できない
: 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 区分2
: 呼吸器感作性 分類できない
: 皮膚感作性 区分1
: 生殖細胞変異原性 分類できない
: 発がん性 区分1A
: 生殖毒性 区分1A
: 特定標的臓器/全身毒性(単回暴露) 区分1(中枢神経系、腎臓、
全身毒性)
: 特定標的臓器/全身毒性(反復暴露) 区分2(肝臓、脾臓、血管、
中枢神経系)
環境に対する有害性 : 誤えん有害性 分類できない
: 水生環境有害性 短期(急性) 区分3
: 水生環境有害性 長期(慢性) 区分に該当しない

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 危険
危険有害性情報 : 強い眼刺激
飲み込むと有害
アレルギー性皮膚炎を起こすおそれ
発がんのおそれ

| | |
|---------------|--|
| | 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ 中枢神経系、腎臓、全身毒性の障害 長期にわたる又は反復ばく露による中枢神経系、血管、脾臓、肝臓の障害のおそれ 水生生物に有害 |
| 注意書き 〔予防策〕 | : 容器を密閉しておくこと。 取り扱い後は手をよく洗うこと。 適切な保護具を着用すること。 |
| 〔対応〕 | : 目に入った場合・・・水で数分間注意深く洗うこと。 次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。 その後も洗浄を続けること。 目の刺激が続く場合は医師の診察/手当てを受けること。 皮膚に付いた場合・・・水で十分に洗い流すこと。 皮膚刺激または発疹が生じたなど異常が残る場合は医師の診察/手当てを受けること。 飲み込んだ場合・・・吐かせずすぐに口をすすぎ、水を飲ませる等の処置をすること。 異常が残る場合は医師の診察/手当てを受けること。 |
| 〔保管〕 | : 容器を密閉して保管すること。 子供や認知症の方の手の届かないところに保管すること。 食品と間違えて飲まないように注意すること。 火気や直射日光を避け、温度が高くなる場所(40℃以上)に保管しないこと。 |
| 〔廃棄〕 | : 関連法規に適合するよう廃棄すること。 |
| 〔使用上の注意〕 | : 用途外には使わないこと。 衣類についた場合は、すぐに水で濯ぐこと。 |

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別： 混合物
成分および含有量

| 成分 | 含有量(%) | CAS番号 |
|-------------------|--------|-------|
| 界面活性剤 | | |
| エステル型ジアルキルアンモニウム塩 | 非公開 | 非公開 |
| 可溶化剤 | 非公開 | 非公開 |
| 安定化剤 | 非公開 | 非公開 |
| 抗菌剤 | 非公開 | 非公開 |
| 水、その他 | 非公開 | 非公開 |

危険有害成分

| 成分 | 含有量(%) | CAS番号 |
|--|--------|----------|
| エチレングリコール | 2.1 | 107-21-1 |
| ・労働安全衛生法： 安衛則別表第2の番号261 名称等を表示・通知すべき有害物 | | |
| ・化審法 評価優先化学物質 | | |
| イソプロピルアルコール | 1.3 | 67-63-0 |
| ・労働安全衛生法： 安衛則別表第2の番号1780 名称等を表示・通知すべき有害物 | | |
| エタノール | 0.5 | 64-17-5 |
| ・労働安全衛生法： 安衛則別表第2の番号205 名称等を表示・通知すべき有害物 | | |

4.応急措置

目に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
目の刺激が続く場合は医師の診断/手当てを受けること。

| | |
|----------|---|
| 吸入した場合 | : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪い時は、医師の診察／手当を受けること。 |
| 皮膚に付いた場合 | : 多量の水で洗うこと。異常が残る場合は医師の診断／手当を受けること。 |
| 飲み込んだ場合 | : 吐かせずすぐに口をすすぎ、水を飲ませるなどの処置をすること。 異常が残る場合は医師の診断／手当を受けること。 |

5.火災時の措置

| | |
|--------------|---|
| 消火剤 | : 粉末消火剤、水溶性液体用泡消火薬剤、二酸化炭素、砂、水 |
| 使ってはならない消火剤 | : 情報無し |
| 特有の危険有害性 | : 情報無し |
| 特有の消火方法 | : 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火すること。 消火作業は、可能な限り風上から行うこと。 この製品自体は、燃焼しない。 |
| 消火方法を行なう者の保護 | : 消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用すること。 |

6.漏出時の措置

| | |
|--------------------------|---|
| 人体に対する注意事項 保護具及び緊急時措置 | : 回収作業時は、必ず保護具(手袋、眼鏡)を着用すること。 多量の場合、人を安全な場所に退避させること。 必要に応じた換気を確保すること。 |
| 環境に対する注意事項 除去方法 | : 環境への放出を避けること。 少量の場合、吸着剤(土・砂・ウエス等)で吸着させ取り除いた後、 残りをウエス、雑巾等でよく拭き取ること。 多量の場合、周囲への流出を防止し、安全な場所に導いてから処理すること。 |
| 二次災害の防止策 | : 情報無し |

7.取扱い及び保管上の注意

| | |
|-----|---|
| 取扱い | : 環境への放出を避けること。 漏出した場合は速やかに回収すること。 取り扱い後は手をよく洗うこと。 必要に応じて保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。 ミストの吸入を避けること。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。 |
| 保管 | : 容器を密閉して保管すること。 子供や認知症の方の手の届かないところに保管すること。 食品と間違えて飲まないように注意すること。 火気や直射日光を避け、温度が高くなる場所(40℃以上)に保管しないこと。 |

8.暴露防止及び保護措置

| | |
|-------------------|--|
| 設備対策 | : 取り扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置すること。 適切な排気換気装置を使用すること。 |
| 管理濃度 許容濃度 | : 設定されていない |
| 日本産業衛生学会 ACGIH | : 設定されていない 設定されていない |
| 保護具 | |
| 呼吸器の保護具 | : 状況に応じ着用 |
| 手の保護具 | : ゴム保護手袋 |
| 目の保護具 | : 保護眼鏡 |
| 皮膚及び身体 の保護具 | : 長袖作業衣 |
| 適切な衛生対策 | : 情報無し |

9.物理的及び化学的性質

| | |
|---------------------|-------------|
| 外観(物理的状態、色など) | : 乳白濁液体 |
| 臭い | : 異臭の無いこと |
| pH(25°C、原液) | : 2.0~4.0 |
| 粘度(25°C、原液) | : 30mPa・s以下 |
| 融点/凝固点 | : 情報無し |
| 沸点/初留点と沸騰範囲 | : 情報無し |
| 引火点 | : 引火点無し |
| 燃焼または 爆発範囲の上限/下限 | : 情報無し |
| 蒸気圧 | : 情報無し |
| 蒸気密度 | : 情報無し |
| 比重(見かけ嵩比重) | : 情報無し |
| 溶解度 | : 水に溶解 |
| n-オクタノール/水分配係数 | : 情報無し |
| 自然発火温度 | : 情報無し |
| 分解温度 | : 情報無し |
| 臭いの閾値 | : 情報無し |
| 蒸発速度 | : 情報無し |
| 燃焼性(固体、ガス) | : 情報無し |

10.安定性及び反応性

| | |
|------------|-------------|
| 化学的安定性 | : 通常の条件では安定 |
| 危険有害反応可能性 | : 情報無し |
| 避けるべき条件 | : 情報無し |
| 混触危険物質 | : 情報無し |
| 危険有害な分解生成物 | : 情報無し |

11.有害性情報

健康に対する有害性

急性毒性(経口)

| | |
|-----------|--|
| 製品についての情報 | : 情報無し |
| 成分についての情報 | : エチレングリコール: 区分4 ヘキサデシルトリメチルアンモニウムクロリド: 区分4 塩化カルシウム: 区分4 塩化イソチアゾリノン、チアゾリノン: 区分4 |

急性毒性(経皮)

| | |
|-----------|--------|
| 製品についての情報 | : 情報無し |
| 成分についての情報 | : 情報無し |

急性毒性(吸入・気体)

| | |
|-----------|--------|
| 製品についての情報 | : 情報無し |
| 成分についての情報 | : 情報無し |

急性毒性(吸入・蒸気)

| | |
|-----------|--------|
| 製品についての情報 | : 情報無し |
| 成分についての情報 | : 情報無し |

急性毒性(吸入・粉塵/ミスト)

| | |
|-----------|--------|
| 製品についての情報 | : 情報無し |
| 成分についての情報 | : 情報無し |

皮膚腐食性/刺激性

| | |
|-----------|--|
| 製品についての情報 | : 情報無し |
| 成分についての情報 | : 塩化イソチアゾリノン、イソチアゾリノン: 区分1 ヘキサデシルトリメチルアンモニウムクロリド: 区分2 イソプロピルアルコール: 区分2 |

眼に対する重篤な損傷/刺激性

| | |
|-----------|--------|
| 製品についての情報 | : 情報無し |
|-----------|--------|

成分についての情報 : 塩化カルシウム:区分1
 塩化イソチアゾリノン、イソチアゾリノン:区分1
 ヘキサデシルトリメチルアンモニウムクロリド:区分1
 イソプロピルアルコール:区分2
 メルトリエタノールアンモニウムメチル硫酸ジアルキルエステル:区分2B
 エタノール:区分2B

呼吸器感作性または皮膚感作性

製品についての情報 : 情報無し
 成分についての情報 : 皮膚感作性
 メルトリエタノールアンモニウムメチル硫酸ジアルキルエステル:区分1
 塩化イソチアゾリノン、イソチアゾリノン:区分1

生殖細胞変異原性

製品についての情報 : 情報無し
 成分についての情報 : 情報無し

発がん性

製品についての情報 : 情報無し
 成分についての情報 : ヘキサデシルトリメチルアンモニウムクロリド:区分1A

生殖毒性

製品についての情報 : 情報無し
 成分についての情報 : エタノール:区分1A
 ヘキサデシルトリメチルアンモニウムクロリド:区分1A
 メルトリエタノールアンモニウムメチル硫酸ジアルキルエステル:区分2
 イソプロピルアルコール:区分2

特定標的臓器／全身毒性(単回暴露)

製品についての情報 : 情報無し
 成分についての情報 : メルトリエタノールアンモニウムメチル硫酸ジアルキルエステル:区分1(中枢神経系、腎臓、全身毒性)
 区分3(気道刺激性)
 イソプロピルアルコール:区分1(中枢神経系、全身毒性)、
 区分3(気道刺激性)
 塩化イソチアゾリノン、イソチアゾリノン:区分1(中枢神経系、腎臓、肝臓)
 ヘキサデシルトリメチルアンモニウムクロリド:区分3(麻酔作用、気道刺激性)
 エタノール:区分3(気道刺激性、麻酔作用)
 エチレングリコール:区分3(気道刺激性)
 塩化カルシウム:区分3(気道刺激性)

特定標的臓器／全身毒性(反復暴露)

製品についての情報 : 情報無し
 成分についての情報 : ヘキサデシルトリメチルアンモニウムクロリド:区分1(肝臓)、区分2(中枢神経系)
 エタノール:区分1(肝臓)、2(中枢神経系)
 イソプロピルアルコール:区分1(血液系)、区分2(呼吸器、肝臓、脾臓)
 メルトリエタノールアンモニウムメチル硫酸ジアルキルエステル:区分2(血管、肝臓、脾臓)
 エチレングリコール:区分2(腎臓)
 塩化カルシウム:区分2(血液系)

誤えん有害性

製品についての情報 : 情報無し
 成分についての情報 : イソプロピルアルコール:区分2

環境に対する有害性

水生環境有害性 短期(急性)

製品についての情報 : 情報無し
 成分についての情報 : ヘキサデシルトリメチルアンモニウムクロリド:区分2
 メルトリエタノールアンモニウムメチル硫酸ジアルキルエステル:区分2
 塩化イソチアゾリノン、イソチアゾリノン:区分3

水生環境有害性 長期(慢性)

製品についての情報 : 情報無し
 成分についての情報 : 塩化イソチアゾリノン、イソチアゾリノン:区分3

12.環境影響情報

| | |
|----------|--------|
| 生態毒性 | : 情報無し |
| 残留性/分解性 | : 情報無し |
| 生物蓄積性 | : 情報無し |
| 土壌中の移動性 | : 情報無し |
| その他の有害影響 | : 情報無し |

13.廃棄上の注意

| | |
|---------|---|
| 残余廃棄物 | : 「取り扱い及び保管上の注意」の章を参照。産業廃棄物業者に委託する。 水質汚濁防止法などの関連法規に適合するように廃棄する。 廃液等の廃棄物は許可を受けた産業廃棄物業者と委託契約をして処理する。 容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さない事。 排水処理、焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託する事。 地域の規則に従う。 |
| 汚染容器・包装 | : 容器等の廃棄物は許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理する。 地域の規則に従う。 |

14.輸送上の注意

| | |
|----------------|--|
| 国連番号 | : 該当しない |
| 品名(国連輸送名) | : 該当しない |
| 国連分類 | : 該当しない |
| 容器等級 | : 該当しない |
| 国内規制 | |
| 陸上輸送 | : 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。 |
| 海上輸送 | : 船舶安全法に定められている運送方法に従う。 |
| 航空輸送 | : 航空法に定められている運送方法に従う。 |
| 輸送の特定の安全対策及び条件 | : 「漏出時の処置」及び「取り扱い及び保管上の注意」の章を参照。 容器の破損、漏れがないことを確かめる。 荷崩れ防止を確実にこなう。 該当法令に従い、包装、表示、輸送を行う。 |

15.適用法令

| | |
|----------------------|---|
| 化学物質排出把握管理促進法(PRTR法) | : 該当せず |
| 労働安全衛生法 | : 名称等を表示・通知すべき危険物及び有害物 ・安衛則別表第2の番号261 エチレングリコール 含有量:2.1% ・安衛則別表第2の番号1780 イソプロピルアルコール 含有量:1.3% ・安衛則別表第2の番号205 エタノール 含有量:0.5% |
| 毒物及び劇物取締法 | : 該当せず |
| 火薬類取締法 | : 該当せず |
| 高圧ガス保安法 | : 該当せず |
| 消防法 | : 該当せず |
| 化審法 | : 該当せず |
| 船舶安全法 | : 該当せず |
| 航空法 | : 該当せず |

16.その他の情報

| | |
|--------|----------------------------|
| 問い合わせ先 | |
| 会社名 | : 花王プロフェッショナル・サービス株式会社 |
| 住所 | : (〒131-8501)東京都墨田区文花2-1-3 |

電話番号 : 03-5630-7141
FAX番号 : 03-5630-7130
メールアドレス : ipv@kao.co.jp

引用文献

- (1) 安全データシート(SDS):原料の製造元等が作成したもの
- (2) NITE-CHRIP NITE化学物質総合情報提供システム
https://www.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop
- (3) NITE-Gmiccs GHS混合物分類判定ラベル/SDS作成支援システム
<https://www.ghs.nite.go.jp/>
- (4) JIS Z 7252:2019 GHSに基づく化学品の分類方法
- (3) JIS Z 7252:2019 GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、

記載内容の取扱い

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータの評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いいたします。また、記載事項は通常の取り扱いを対象としたものですので、特別な取り扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上でご使用ください。また、記載内容は新しい知見などにより予告なく改訂することがあります。